

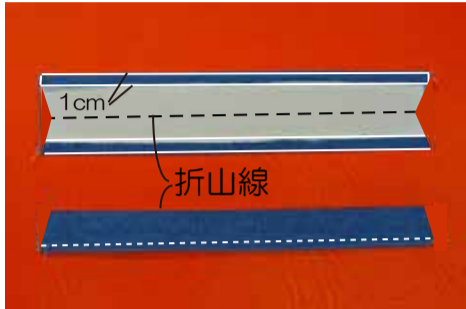
作品見本

縫代の付け方 (参考)

縫代は1cm



※(芯を貼ります) の表記は接着芯を貼る場合の目安ですが、生地や厚さやお好みにより、貼らなくても制作できます。接着芯を使用する場合は、表地と同じ大きさに裁断して表地の裏に貼ります。



① 手紐を作る (2組)
手紐の端を出来上がりで折り、さらに折山線で折り端にステッチする。



② 手紐を付ける
手紐付け位置に手紐を仮止めする。



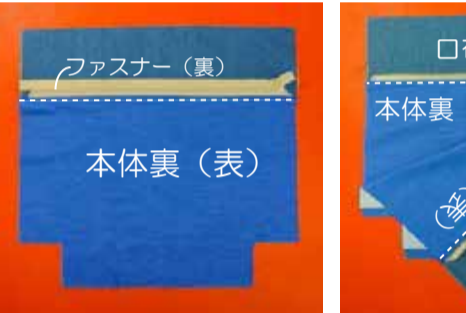
③ ファスナーを付ける
③-1 口布とファスナーを中表に合わせて仮止めする。



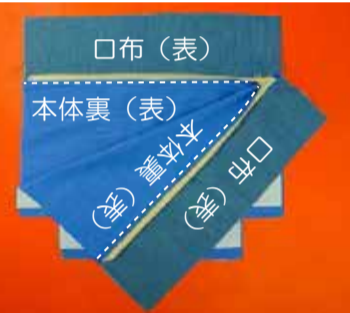
※ファスナーの上留め側は図のように折っておく (下留め側も同様に)。



③-2 口布と本体裏を中表に合わせて縫う。



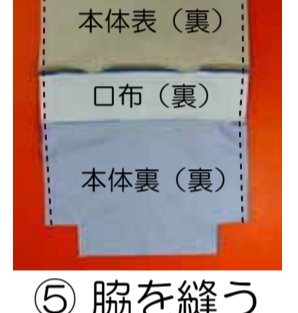
③-3 縫代を下側に倒し、本体裏側にステッチする。



③-4 反対側も同様に縫う (ファスナーはあけておく)。



④ 口を縫う
口布と本体表を中表に合わせて縫う (両側)。



⑤ 脇を縫う
④を広げ、本体表どうし裏どうしを中表に合わせて脇を縫う。



⑥ 底を縫う
⑥-1 本体と底を中表に合わせて底付け止まりまで縫う。



⑥-2 本体の底付け止まりの縫代に切り込みを入れる (4ヶ所)。



⑥-3 底の残りの2辺と本体表を中表に合わせて、付け止まりまで縫う。



⑦ 本体裏の底を縫う
本体裏の底を中表に合わせて縫う (返し口をあけておく)。



⑧ マチを縫う
本体裏のマチを広げ、縫う (2ヶ所)。



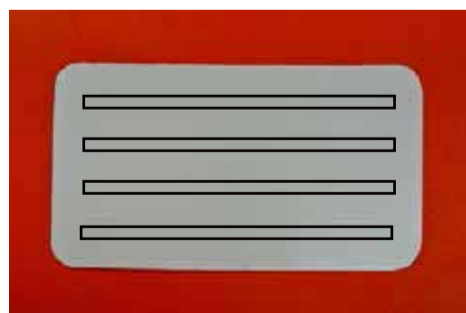
⑨ 口にステッチする
⑨-1 裏の返し口から表に返して、口を出来上がりに折りステッチする。



⑨-2 本体と口布を一緒に表から図のようにステッチする (両側)。



⑩ 脇にステッチする
本体と口布を一緒に、脇に口布を押しやるためのステッチをする (両側)。



⑪ 底板を入れる
⑪-1 底板を底のサイズより5mm小さくカットし、角を丸く切り落とし両面テープを貼る。



⑪-2 裏の返し口から底板を入れ、本体の底に貼る。



⑫ 返し口を縫う
裏の返し口を出来上がりに折り縫う。



⑬ 口布を立ち上げる
口布を引き上げ、形を整える。